

原田市長の

さんぽみち 散歩道

あけましておめでとうございます



新年おめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。

今月の題名は縁起のいい初夢の「富士、三鷹、三茄子」に袋井市の特産農産物を口であわせました。

今、この3つとも資材や燃料費が高くなっているのに、販売価格が上がらないので厳しい経営状況に直面している。袋井市の農業生産額の75%を占めるだけに、市としてもなんとか頑張らねばならない。

そこで、元気を出す一つの方法として、別々に宣伝していた3つの産品を一緒に、大都市を中心

に中心に即売型の宣伝をするのを考えてみた。豪華な花火を背景に米や茶、メロンなどの絵を大きく描いたトラックに産品を詰め込んで、東京や大阪のイベント会場に乗りつけ、販売を行う。売り手役は、それぞれの生産者が受け持ち「おまん中さん」のハッピを着て、おにぎりの提供、お茶のサービス、メロンの試食でもって、袋井産の「本物志向」を味わってもらった上で買っ

「米、茶、三メロン」

ていただく仕組みである。もちろん、通信販売用のチラシを渡したり、消費者アンケートを書いてもらうことも必要だ。目立つトラックでどこへも出掛け、東名高速道を東へ西へと走っているうちに評判になれば幸いであり、対面して売ることでも生産者が都会の消費者の気持ちを知ることが出来る。

私の役目は、トラックの荷台で大声で売ることもあるが、むしろ各所で開かれる大型イベントの主催者や内容を調べ、出展できる約束を取り付けることの方が大事だ。今年は、全国市長会議へ出席しても、パンフレットを片手に出展交渉をしなければならぬので、忙しくなりそうだ。

毛利元就の「三本の矢」のたとえがある。一本では折れるが、三本では折れない。特産の3つの産品を一緒にして、花火も活用すれば、強力な魅力を満載したデモレーショントラック「袋井市」が出来る。初夢にとどめなく、是非、実現したいと願ひします。

季節の健康レシピ

『毎月19日は、食育の日』 胃がちよっと疲れた時におすすめ 干し貝柱と青菜のおかゆ

●材料(4人分)

- うるち米 200g
- 水 2ℓ
- 干し貝柱 15g
- 鶏肉 80g
- 山芋 80g
- キクラゲ 少々
- チンゲンサイ 1本
- くこの実 少々
- 白ゴマ 少々
- 酒 少々
- 塩 少々
- コショウ 少々
- 油 少々
- ネギ 少々
- ショウガ 少々

●作り方

- ①干し貝柱は、沸騰したお湯に浸し、ネギ・ショウガを入れラップをして戻す。キクラゲを水で戻す。
- ②分量の水を沸かし、油を落とす。沸いてきたら洗っておいた米をすべて加え、再沸騰したら火を弱め、ふたをして40分くらいかけてゆっくり炊き、火をとめて10分間蒸らす。
- ③鶏肉は一口大に、チンゲンサイは小さく切り、それぞれ別にゆでる。キクラゲは細切り、山芋は一口大に切り、くこの実の水で戻す。
- ④おかゆに①の干し貝柱と戻し汁、③の材料を加え、酒・塩・コショウで味を調べて、白ゴマを加える。

●栄養価(1人分) エネルギー263kcal/たんぱく質9.6g/脂質4.7g/カルシウム42mg/鉄0.9mg/ビタミンC8mg/食物繊維1.6g/塩分1.0g

●薬膳まめ知識 おかゆは、消化吸収が良く胃腸に優しい美容食。貝たくさんにすれば栄養価も抜群です。



表紙のことは

1月は新しい一年の始まり。1月1日号の表紙では、皆さんにお正月らしさをお届けしようとして、今年の特題には「福笑い」を選びました。

テレビゲームやインターネットが普及し、羽子板やたこ揚げ、すごろくなどといった昔ならではの遊びをして過ごすことも少なくなると感じます。「笑う門には福来る」——皆さんも今年のお正月は、福笑いで楽しんで、福をよび入れませんか。



■袋井市メール配信サービス「メローねっと」

◇携帯電話やパソコンのメール機能を利用して、防災情報やイベント情報など、暮らしに役立つ行政情報を市民の皆さんに配信しています。

◇登録は無料です。ぜひご利用ください。

登録方法 メローねっと登録アドレス(mellow-entry@tokyoanpi.sbs-infosys.com)に空メールを送信し、返信される案内に従い、ご登録ください。

◇二次元コード対応の携帯電話をお使いの方は、右の二次元コードからもアクセスできます。

